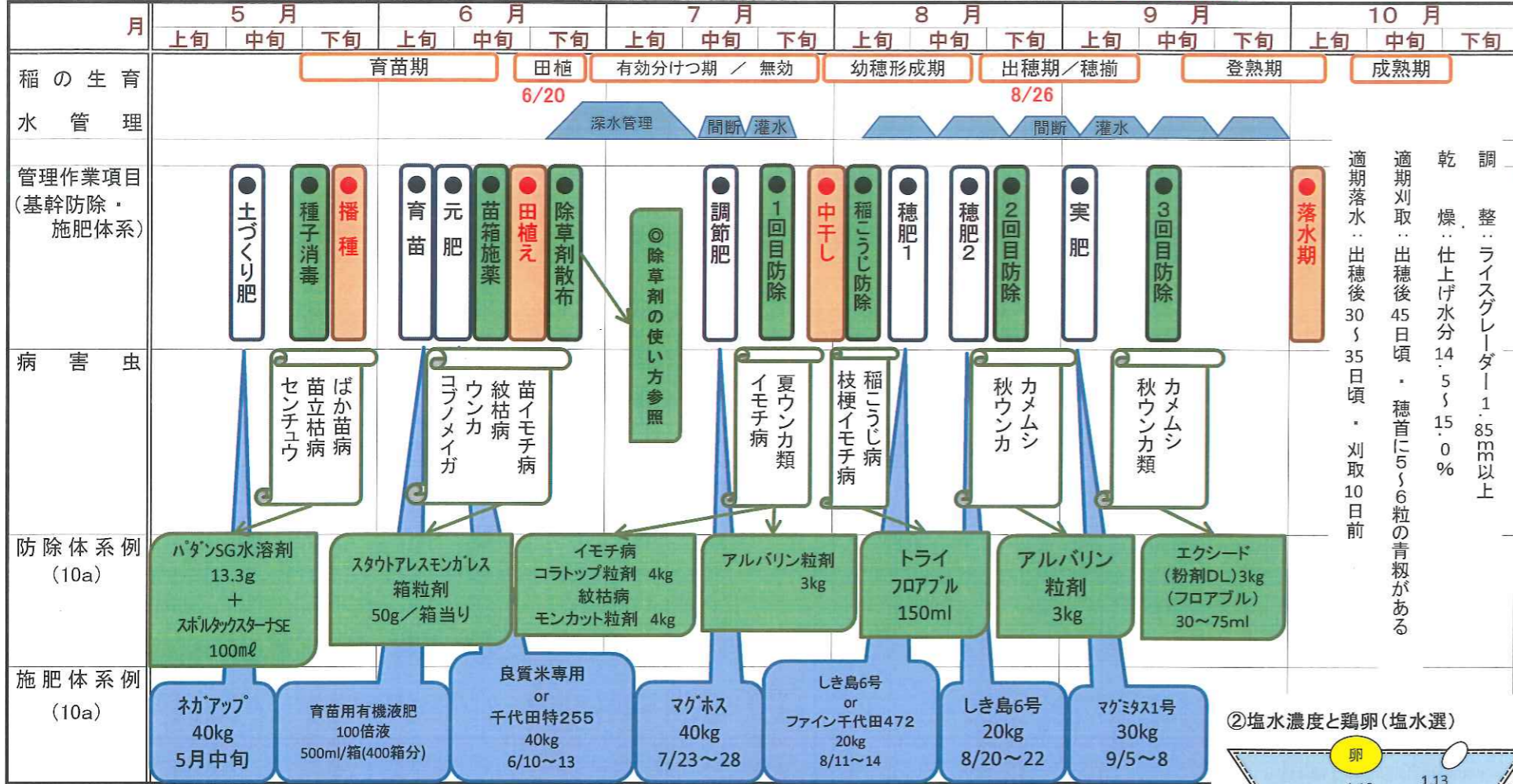


安全・安心な 良質米安定多収の道しるべ

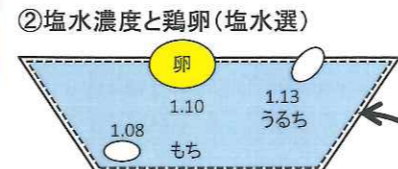
水稻栽培暦 (ヒノヒカリ)



◎ **うまい米作りは、確かな土づくり、適切な水管理、良い施肥管理から!!**

大分市青崎1丁目4番9号
大徳物産株式会社
 TEL (097) 522-7733
 FAX (097) 522-1249

- **土づくり**
 (1) 客土を深耕(15~20cm)し、天地返し
 (2) 有機物(稲わら、堆肥等) 鋤き込み時に、土壤改良資材(**タキアースS**)を施用する
 (3) 土づくり肥には **ネガアアップ** 40kg もしくは **粒状貝耕一番** 100kg
 又は **タキグリーン** 100kgを施用する
- **床土**
 確保が困難な場合は、**水稲育苗培土** (20kg・5箱分)を使用して下さい
- **田植え**
 坪50~60株を基準に(1株2~3本植えくらい)高温障害防止のため早植えは避ける
- **水管理のポイント**
 (1) 田植え直後は浅水管理とし、初期分けつを促進する
 (2) 田植え後20~25日間は3~4cmの深水管理
 (3) 田植え後25~30日間は少しずつ落水し、足跡に水が残る程度
 (4) 30日以降、茎数が20本/株になったら中干しする
 (5) 多少ヒビ割れが入る程度になってから、夕方入水し間断灌水
- **中干し**
 土壌中のガス入換による発根促進、下位節の伸長を抑え、倒伏防止
- **適期収穫**
 (1) 過熟を避け早目に刈り取り、品質向上に努める(穂首に5~6粒の青籾のある頃)
 (2) ヒノヒカリは刈り遅れによる胴割・茶米の発生で品質の低下が懸念されます
- **乾燥調整**
 (1) 適期刈り取りと天候に応じた適正な陰干し(1週間程度)
 (2) 急激な乾燥を避け、胴割れ米の発生を防ぎ、水分14.5~15%を確保する



- **施肥管理のポイント**
 (1) 第1回目の穂肥は遅れないこと(粒数確保)
 (2) 雨の多い場合、穂肥・実肥ともに減らし、減らした分だけ **マグホス** を施肥
 (3) 晴天が続く場合、穂肥・実肥ともに基準量より増やし、肥切れを防ぐ
 (4) **マグミタス1号** の施用は食味の向上につながります
 - **調節肥の必要性(出穂前35~40日)**
マグホス → 無効分けつ抑制と倒伏防止 (リン酸・苦土肥料)
 → 根の活力維持と新根発生促進
 ※ **マグホスコートS** 元肥同時施肥することで調節肥マグホスと同じ効果を得られます
カスタム → 生殖成長への順調な生育転換 (リン酸・カリ肥料)
 - **元肥一発型施肥(省カタイプ)**
ユーエスコート022 20-12-12-1.5 30kg/10a (シグモイド型 80+110日タイプ)
タキコート444BE 14-14-14 40~60kg/10a (シグモイド型 70+120日タイプ)
日産ゼット120 14-14-14 40~60kg/10a (リニア型 120日タイプ)
 - **防除時 液剤使用の場合**
- | 薬剤名 | 病害虫名 | 水100ℓ当り使用量 | 倍数 |
|------------|----------|------------|-------|
| トライフロアブル | イモチ・稲こじ病 | 100mℓ | 1000倍 |
| モンカットフロアブル | 紋枯病 | 100mℓ | 1000倍 |
| エクシードフロアブル | ウンカ他害虫 | 50mℓ | 2000倍 |
- ※ 農薬の使用は、必ず【安全使用基準】を守りましょう。
 使用前はラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないでください。

◎育苗期の重点作業及び主要防除剤

作業項目	期間	使用薬剤	使用量	注意事項
① 床土消毒	播種1週間前まで	タカレエースM粉剤	6~8g	箱当り ・床土と良く混和する
② 塩水選		塩または硫酸	3.8kg	水18ℓ ・塩水選後は籾を水洗いする
③ ●種子消毒	播種前8日	パダンSG水溶剤 スポルタックスターナSE	13.3g 100mℓ	水20ℓ ・24時間浸漬、途中数回消毒液を攪拌する(籾1斗・10kg分) ・消毒後は薬液を切り籠の上で24時間陰干しする
④ 浸種	播種前6日			・桶浸しとするので、1日1回は水をかえる(水温20℃で5日間)
⑤ 催芽	播種前夜			・播種前日の夕方に浸漬籾を打ち上げ、籠等で覆って芽出しする
⑥ 灌水	播種直前			・播種前の床上灌水は十分に作る
⑦ ●播種			催芽後の籾で1.6~1.8合	箱当り ・薄播きに努めて150g程度/箱(育苗箱20枚/1反分とした場合)
⑧ 苗立枯病予防(白かび予防)	播種直後・発芽前	タカレエース液剤	20mℓ	水10ℓ ・500倍液0.5~1ℓ/箱を播種直後または発芽後に灌注する
	播種~3日後	タコニール1000	20mℓ	水10ℓ ・500倍液0.5~1ℓ/箱を播種~3日後に灌注する
⑨ 育苗施肥	田植7日前~当日	多木育苗用有機液肥	100mℓ	水10ℓ ・100倍液0.5ℓ/箱を田植1週間前から適宜、前日には必ず施用する
⑩ ●箱苗施薬	田植3日前~当日	スタウトアレスモンカレス箱粒剤	50g	箱当り
		オリゼメートリディア箱粒剤	50g	箱当り

・ウンカ・イモチ病・イネシズムシ・コブメイガ・初期害虫(紋枯病=スタウトアレスモンカレス)

◎除草剤の使い方(10a)

